

2010年度

科目名	音楽科教育法				
担当教員	阪口 むつみ				
配当	教福3(4212)			コード	21200
開期	後期	講時	火曜日1限	単位数	2
授業テーマ	小学校音楽科の内容とその指導法				
目的と概要	小学校音楽教科について、まず学習の目標、内容等を示した「学習指導要領(音楽)」を理解します。その後、第1学年から第6学年までの共通教材24曲について、分析及び指導法(実技を伴う)について取り組みます。また、鑑賞法、郷土の音楽、邦楽の歴史についての概要なども取り上げます。音楽科は、児童に音楽知識を与えると共に、児童に内在する感性を引き出し育む教科です。従って、指導者にも知識と豊かな感性(表現も含め)が備わっていることが前提となります。				
成績評価法	授業中の取り組み方30%、試験(筆記)70%で評価します。				
テキスト	特に無し				
参考書	必要に応じて提示します。				
履修に当たっての注意・助言	音楽が娯楽でないことを十分認識し、授業に臨んでいただきます。				
講義計画					
第1回 プロローグ：音楽とは何か 第2回 小学校音楽科教育について 第3回 共通教材の分析・理解、指導 第4回 共通教材の分析・理解、指導 第5回 年間指導計画、指導案、および実践例 第6回 共通教材の分析・理解、指導 第7回 共通教材の分析・理解、指導 第8回 歌唱、及びリコーダー奏とその指導 第9回 共通教材の分析・理解、指導 第10回 共通教材の分析・理解、指導 第11回 歌唱の伴奏法 第12回 鑑賞と鑑賞法 第13回 日本音楽史概要と特徴的旋律構造の分析、郷土音楽の授業実践例 第14回 郷土音楽を用いた実践 第15回 まとめ					